

# 10月も役立つ講座がいろいろ!

## シングルマザーの会

◆10月13日(日) 13:30~15:30  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)

## 子育ておしゃべりサロン

◆10月10日(木) 10:00~12:00  
 場所: 参画センター 学習研修室1  
 参加費: 無料 託児: あり(要予約)

## 摂食障がい家族の会

◆10月19日(土) 13:30~15:30  
 場所: 参画センター 相談室  
 参加費: 無料

# 男女共同参画のキーワード

## ジェンダーと防災

＜防災・減災の取り組みはいま＞  
 自然災害が多い日本にとって、防災・減災の取り組みは大変重要です。最近では、ジェンダーの視点が打ち出されています。例えば、被災地では避難所生活を強いられますが、女性と男性ではニーズが違います。心理的ストレスや心のケアにおいても、性による配慮が求められます。

こういった細かなニーズをくみ取るためには、防災行政に携わる側に女性が増える必要があります。ジェンダーと防災の指標は、①防災会議委員の女性比率②警察官、消防委員の女性比率③地方議会議員の女性比率④自治会長の女性比率⑤避難所運営責任者に男女両方がなる必要⑥「家事や子育ては女性が行った方がよい」とは思わないなど6つの指標があり、47都道府県別に計算したところ、どれも大きな地域差があります。

＜防災政策の見直しにジェンダーの視点を＞  
 6つの指標を平均した「総合指数」を県別に高い順に並べると、表2のようになります。1位は高知県で、2位は大阪府、3位は沖縄県となっています。防災・減災活動にジェンダーの視点が導入されるのは必要不可欠なことです。表2の指数が高い県ほど、防災にかかわる人の女性比率が高く、性役割観も相対的に薄くなっています。

# 就労支援講座

◆10月25日(金) 10:00~15:00  
 内容: 「自分の職業検査をしてみよう!」  
 講師: 常井廣美(センター相談員) \*希望の時間に要予約  
 参加費: 無料 託児: あり・午前中のみ(要予約)

# 市民企画講座

◆11月8日(金) 10:00~12:10  
 内容: 「じょうぶな子どもが育つ”お米”のちから」  
 場所: 参画センター学習研修室 1・2・3  
 参加費: 前売 1,000円、当日 1,200円 定員: 先着 70人  
 託児: あり、有料、1家族 500円(先着 10月30日まで)  
 企画: 学校給食と子どもの健康を考える会香川支部  
 申し込み: 学校給食事務局 TEL070-5355-9856 まで

◆11月14日(木)・21日(木) 13:30~15:00  
 内容: 「暮らしスツキリ家事・家計簿講座」  
 場所: 参画センター学習研修室 1・2  
 参加費: 前売 400円、当日 500円 定員: 20人  
 託児: あり、1人 300円、1週間前までに要予約  
 企画: 高松友の会  
 申し込み: 高松友の会 TEL・FAX 087-821-8996 まで



〈表2〉 ジェンダーと防災の総合指数

高知県	0.627	愛知県	0.408	岐阜県	0.316
大阪府	0.591	新潟県	0.399	鹿児島県	0.313
沖縄県	0.584	滋賀県	0.397	広島県	0.305
東京都	0.577	秋田県	0.396	栃木県	0.286
鳥取県	0.538	青森県	0.384	山梨県	0.285
徳島県	0.534	宮城県	0.381	北海道	0.283
岡山県	0.489	福岡県	0.381	福島県	0.277
神奈川県	0.467	宮崎県	0.375	福井県	0.275
三重県	0.459	佐賀県	0.348	長崎県	0.275
岩手県	0.440	兵庫県	0.341	群馬県	0.262
埼玉県	0.437	長野県	0.336	大分県	0.242
山口県	0.435	富山県	0.336	茨城県	0.237
千葉県	0.434	島根県	0.332	熊本県	0.221
香川県	0.431	奈良県	0.326	山形県	0.202
京都府	0.416	和歌山県	0.322	石川県	0.169
静岡県	0.411	愛媛県	0.321		

香川県では、香川県婦人団体連絡協議会(野田法子会長)が、2016年に県女性防災ネットワークを設立。香川大学と連携して、これまでに130人の「女性防災」志を育成。今回は各地域のリーダーとして活躍できる防災志のさらなる育成や活動の幅の拡大につなげようと、「かがわ女性の防災志会」を2019年8月31日に設立しました。今後は、必要に応じて「炊き出し」「災害メンタル」「防災研修」「復旧・復興」の4つの部会を設置し、ハード・ソフトの両面から家庭や学校などでの防災に取り組んでいく予定だそうです。(参考資料: 内閣府 HP、We Learn)

# 9月の行事から

9/19 **さんかく交流サロン**  
**苔テラリウムを作ってみよう!**  
 参加者数: 8人 場所: 学習研修室2  
 苔テラリウムとは、ガラス瓶に苔を植えて室内で楽しむもの。初めての方ばかりでしたが、個性ある苔テラリウムができました。(参加者の感想) 「楽しく作らせて頂きました。緑はいいですね!」「わかりやすく説明して下さって楽しかったです」「家でも作ってみます」「友達に贈ります」等。



9/28 **市民企画講座**  
**ヤングスピーチコンテスト&石浜美花さんCSW参加報告**  
 参加者数: 30人 場所: 学習研修室3  
 企画: 日本BPW香川クラブ  
 今年度のヤングスピーチコンテストは4名の出場者があり、それぞれ素晴らしいスピーチを聞かせてくれた。その後、昨年度全国優勝した石浜さんが、国連女性の地位委員会 CSW63に参加した時の報告があった。(参加者の感想) 「若い人を応援する気持ちが一層大きくなった。来年も聞きに来たい」「石浜さんの話が具体的に良かった。諦めずに相手を理解しサポートする大切さを知った」等。



9/29 **コミュニケーション講座**  
**リズム楽器を通してコミュニケーション**  
 参加者数: 24人 場所: 学習研修室1・2・3  
 ドラムサークル的な企画といいながら、本格的にジャンベ、コンガ、マラカス、ドラム、タンバリンなど数多く用意していただいた。特に、韓国木魚やニューヨークから持ち帰ったというHAPI(打楽器)など、見たことのない、普段触れ合うことのない楽器があった。参加者はすぐにリズムに引き込まれ、我を忘れた表情でにこやかに時間を共有していた。振動音は耳からだけでなく、皮膚や身体全体で伝わるという講師の説明そのままの光景が見られた。

(参加者の感想) 「外国の太鼓は、色や柄もおしゃれで音や響きも良かった。初めて見る楽器ばかりで興味深かった」「音が皮膚からのいい刺激になった。たまに自由に座布団を叩いてみたいと思った」「ストレスを体内に溜めこまない工夫を、生活の中に見つけていけそう。楽器は主にドレミ音階と考えていたけれど、もっと単純化していいと気づいた」「子どもが打楽器を好きなので、すごく楽しめました。ありがとうございました」等。



# トピックス

# 市民フェスティバルに多彩なワークショップ!ぜひ、ご参加を!!

＜2019高松市男女共同参画市民フェスティバル＞ 日程 11月23日(土・祝)～12月8日(日)

## 映画・ワークショップの企画内容(予定)

- 映画**
- 未来のために♡できること
  - 土井敏邦監督作品 ドキュメンタリー「福島は語る」上映会
  - ハンセン病問題の早期解決をめざして「講演と映画のつどい」
  - 「アバウト・レイ16歳の決断」上映とトーク～トランスジェンダーと家族の映画～

- ワークショップ**
- ◆女性の起業★応援マルシェ～モノ・情報・元気をゲットしよう!～ (11月23日～24日)
  - ◆出展(店)希望者募集! 出店料 1日 1,000円 \*申し込みは11/9まで。詳細は参画センターへ

- ワークショップ**
- ◆アジア太平洋戦争をどう伝えるか
  - ◆あなたは飲める派?それとも飲めない派?
  - ◆親・教師のためのLD・ADHD・アスペルガー対応講演会～ロールプレイで演じ、解説～
  - ◆すくすく子育て～子どもの安心・自信・自由～
  - ◆食育講演会「子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間もかからない」
  - ◆日本のGGGIは、総合世界110位 政治分野はなんと125位!女性よ もっと政治参加を!
  - ◆ビブリオバトルを体験しましょう
  - ◆サンカク vol.2.0 ～「人材」を超えて「人」になる～
  - ◆金管五重奏を楽しもう ココペリアンブラスミニコンサート